(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



PCT

i dilik kiridik di kirin dilih di

(43) 国際公開日 2006年1月5日(05.01.2006)

(10) 国 WO 2006/001107 Al

(51) 国際特許分類7:

GOIN 23/18

PCT/1P2005/005537

(21) 国際出願番号:

2005年3月25日(25.03.2005)

(22) 国際出願日:

(25) 国際出願の言語:

日木語

(26) 国際公開の言語:

日木語

(30) 優先権子一タ:

特願 2004-185767 2004年6月24日(24.06.2004)

- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について):株式会 社イシダ (ISHIDA CO, LTD.) [JPnP]; 〒6068392 京都 府京都市左京区聖護院山王町44番地 Kyoto (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 廣瀬 修 (HIROSE, Osamu) [JP/JP]; 〒2150021 神奈川県川崎市麻生区上 麻生 5 - 7 - 1 6 - 1 0 2 Kanagawa (JP).
- (74) it理人: 小野 由己男 , 外(ONO, Yukio et al.); 〒 5300054 大阪府大阪市北区南森町 1 丁目4番 19号 サウスホレストピル 新樹 グローバル・アイピー特 許業務法人 Osaka (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護 が可86: AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MR, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, Ro, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW
- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広は保護 が可86): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, _Z, TZ, UG, ZM, ZW), -xーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), $\exists -\Box y i$ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

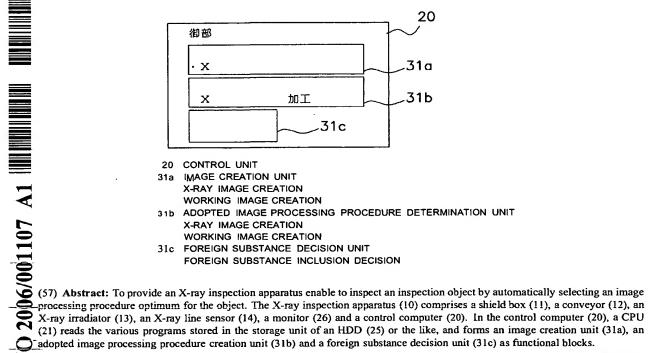
添付公開書類:

国際川蛮報告書

[続葉有]

(54) Title: X-RAY INSPECTION APPARATUS, AND METHOD FOR CREATING AN IMAGE PROCESSING PROCEDURE OF THE X-RAY INSPECTION APPARATUS

(54) 発明の名称: X線検査装置および X線検査装置の画像処理手順の生成方法



adopted image processing procedure creation unit (31b) and a foreign substance decision unit (31c) as functional blocks.

2 文字 $_{3}$ ー $_{4}$ ド及び他の略語については、定期発行される各 $_{2}$ 各 $_{3}$ トの巻頭に掲載されている「 $_{3}$ ー $_{4}$ トン を $_{5}$ の ガイダンス $_{2}$ ー $_{4}$)を $_{5}$ 照。

はの要約: 装置が自動的に検査対象となる物品に対して最適な画像処理手順を選択して検査を行うことが可能な X 線検査装置を提供するため \mathbf{k} 、 X 線検査装置(1 O)は、シール \mathbf{k} ボックス(1 1)と、コンペア(1 2)と、 X 線照射器(1 3)と、 X 線ラインセンサ(1 4)と、モニタ(2 6)と、 即間コンピュータ(2 O)とを備えている。制御コンピュ・タ(2 O)は、 CPU(2 1)が HDD(2 5)等の記憶部に格納された各種プログうムを読み込んで、 画像形成部(3 1 a)、採用画像処理手順生成部(3 1 b)および異物判定部(3 1 o)を機能ブロックとして形成する。